

給与収入にかかる申立書

	所属長印	担当者印
事業所		

この度、扶養認定申請に伴い労働契約書の写しを提出するにあたり、下記の通りに誓約いたします。

	提出日	令和 年 月 日
健康保険 記号・番号	—	
被保険者氏名		
扶養申請対象者氏名		
続柄		
事実発生日	令和 年 月 日	
<p>■ 給与収入以外の収入はありません。</p> <p>■ 給与収入を得ている事業所は()箇所です。</p> <p>■ 契約内容や雇用条件に変更が生じた場合は直ちに改定された労働契約書を提出します。</p>		
<p>上記の者を私の健康保険被扶養者として申請するにあたり、被扶養者の現況は記載のとおり相違ありません。 届出内容が事実と異なっていた場合、認定時に遡って扶養資格を取消し医療費・給付金を返戻します。</p> <p>令和 年 月 日 被保険者(自署)</p>		

【ご注意】

- ①時給(x) × 労働時間/日(y) × 年間日数(z) + α(諸手当) = 年間収入(xyz + α)等のよう
事実発生日から向こう一年間の給与を計算できる労働契約内容であること。
- ②複数の事業所で勤務している場合、全ての労働契約書の写しの提出が必要です。
- ③提出書類に瑕疵があり、被扶養者の要件を満たしていないことが判明した場合には、
認定時に遡って取り消すこととなります。